

く さ か

久坂くにえ通信



プロフィール 昭和 48 年 2 月 生 誕 O 型 聖心女子大学文学部英文学科卒業
 (株)JHC 勤務 (旅行会社: 海外営業部所属)
 (株)イーサイド勤務 (IT 関連国内外会議プロデュース社企画営業担当)
 現在 鎌倉市笛田在住

第8号 2005年6月

■ 鎌倉市議会選挙について

先般 4 月 24 日に行われました鎌倉市議会選挙において、28 人中 21 位、また 1,824 票という大きなご支援を賜り当選させて頂きました。本来、地方政治を行う権利は市民の方が持つものです。皆様方からご信託を受けて、市民の代表として議会に登壇させて頂くことの責任と重大さを改めて思いつつ邁進してまいります。様々なご意見をお待ちしています。

■ 臨時議会について

5 月 19 日臨時議会が召集されました。議長・副議長・監査役の選出および各議員の所属委員会が決定されました。議長 助川邦男氏、副議長 藤田紀子氏、監査 野村修平氏が多数決で各役職につくことに。

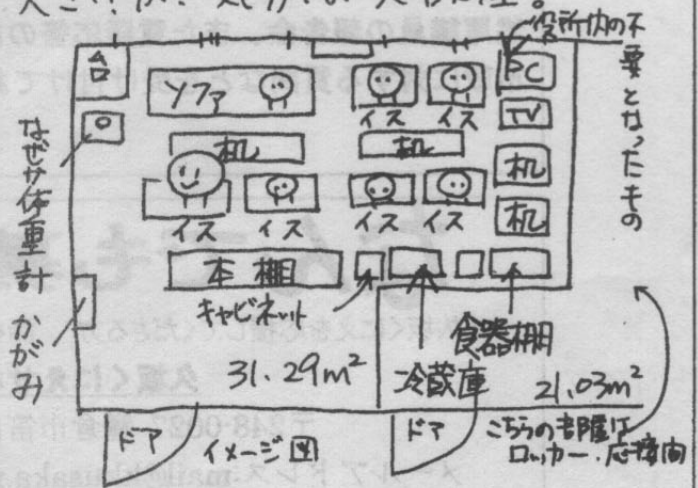
私は観光厚生常任委員会と議会広報委員会への所属が決定。観光厚生常任委員会では昨年度は、介護老人保健施設、小児医療制度、保育所保育料、クリーンセンター改修、ごみ収集の方法などについての案件を扱いました。福祉の充実を重点にしている私の第一希望の委員会に所属できました。

議会広報委員会は、年 4 回発行する議会だよりの編集に携わります。写真の掲載等親しみやすい誌面作りへの努力が度々行われてきましたが、今後も改定を重ねます読みやすい誌面作りをしていきます。

ミニコラム①

議員控え室

議員 1 人あたりのスペースは、約 7~8m²で、各会派毎に部屋がわりふられる。我が民主党鎌倉市議会議員団の部屋は大きい。気分は大部屋。



■ 最近の活動から

先日横須賀市長沢田秀男氏の話聞く機会がありました。タイトルは「これからの自治体経営」。市民は行政との関係では多様な立場を持ちます。有権者、納税者、行政サービスの利用者、行政サービスの供給者、政策形成参加者、協働の担い手、などなど。同氏いわく、市民が行政とのかかわりを最も濃くもつのは、上記のうち行政サービスの利用者としての立場、つまり顧客としての立場です。

全ての企業が努力するように、市もまた、顧客、つまり市民が満足するよう顧客満足度を高める努力を怠るべきではないでしょう。私たちの周りでも、例えば「あそこの市は子育てに対する助成が充実している」などといいます。つまりそれはより住みやすい環境を市民が情報収集し、選択しているということです。

しかしその顧客満足度を高めるためには市民の参加が不可欠とも沢田氏は指摘します。なぜなら参加によって、まさしく住民が求めているサービスの実像をつかむことができ、またそのサービスの実現に自らが関わることによって市民の方自身の自己実現が図ることもでき、またそれが顧客満足度を高める一因ともなるということです。

まだ参加する側にまわっていない方たちにいかにしてその動機をもってもらうのか、は沢田氏は直接ふれていませんでしたが、それはきつとどういう街にしたいのか、というビジョンを共有して持つ、ということから始まるのではないのでしょうか。

■ お知らせ

○ 久坂スクエア開催

鎌倉に対して、また議員活動などに関して様々な疑問、また感想などお持ちではないですか？久坂と一緒に語りましょう！（予約不要）

- ・ 時 2005年6月26日（日）14:00-16:00
- ・ 場所 市役所第一委員会室

○ 参議院議員浅尾慶一郎議員のタウンミーティング開催

- ・ 時 2005年7月2日（土）14:00-16:00
- ・ 場所 鎌倉商工会議所

浅尾議員の報告会、また質疑応答のあとに、鎌倉市政に対する質問などを受け付けております。

ミニコラム②

議員バウ (市議会議員)

貸与であって、支給ではありません。新人議員は古びて見えるように、小銭入れに入れて、府耗せる。この話は友人から初めて知りました。



なんでも募集しています！

久坂くにえを応援して下さる方 話を聞いてみたい方 活動をお手伝い下さる方

久坂くにえサポーターズクラブ

〒248-0027 鎌倉市笛田 1-8-47 TEL/FAX 0467-32-5304

メールアドレス: mail@kkusaka.net ホームページ: http://www.kkusaka.net